

2012・2013年度教研テーマ
共に生き共に歩もう
—新しい連帯をめざして—

キリスト教学校教育

11

<http://www.k-doumei.or.jp/> E-mail info@k-doumei.or.jp

キリスト教学校教育同盟
〒169-8509 東京都新宿区西早稲田2-3-18-72
電話 03(3203)0361
FAX 03(3203)0362
理事長 佐藤東洋士
編集人 坂田 雅雄
価格200円(加盟店の購読料は会員に含まれています)
(毎月1回15日発行)

2012・2013年度教研テーマ
共に生き共に歩もう
—新しい連帯をめざして—

2012年度第1回教研中央委員会

関東学院大学関内メディアセンターで開催される

研修事業再編に熱い議論

キリスト教学校教育同

盟2012年度第1回教研
中央委員会が、
月8日、横浜市の関東大

学関内メディアセン
ターで開催された。

新島学園の小林俊哉先

生の開会挨拶に引き続

ぎ、今年度から教研担当
理事に就任された青山

学院の鷲田順好先生より

就任の挨拶として「今

後の課題について、20

12・2013年度教研

テーマである「共に生き

共に歩もう」新しい連帯

をめざして」の実質

期研究集会の参加者が年

々減らしていることにつ

いて、6. 教職員後継者

養成部会の活動につ

いて、7. 教育盟の研修

教員研修との関係、管理

特に研修事業の再編に

ついては6月に開催され

たキリスト教学校教育同

会の在り方、初任者教師研

修から継続研修への繋が

り、多くの時間をとる率

の研修の必要性と教育同

会の運営について、研修における

建学精神の理解の重

要性、教育盟が係わる

全国規模で行う研修と各

地区で行う研修との関

係、同盟による各地区へ

の研修プログラムの提

供、加盟校が教育盟に

属するなど、神の國を

守っていました。私たち

の社会もあるの

の社会のように生き

る事は、私たちがどう

たらいいですか。

映画「天空の城ラピュタ」

で主人公が悪役に対

して「人は土から離れて

生きていけないのよ

と言ふ場面がでてきま

す。飛行石(ラピュタ人

が使っていたといわれる

伝説の石)によつて空中

から地上を圧倒的な力で

支配したラピュタ王国が

滅んだのは土から離れた

からです。召命を広げ受

け止めて献身の意義を考

え、その共通土台に聖書の

ヨハネ福音書で「神の國

は、神の國の國なり」と

いふべきです。

キリスト教世界觀を置いて

いるわけです。

大震災後クローズアップ

されています。神が創造した人

は、神の國だと受け止めて

います。神が創造した人

は、神の國の一つ

として生きています。

世界が全て御心に従つて

活かされ完成に向かうのが

神の國です。ところが大震

災と原発事故、また社会・

政治・経済の現況は活か

すのではなく殺す力がいか

い日本に満ちているかを見

せていました。人と世界を活

かす、神の國の方向に進

路を定め直す大切な時

です。

神の國の使命をもつ

て教会と社会に貢献する神

の精神に従つてクリス

チのビジョンです。そのため

人材育成を使命として励

んでいます。

基督教員賞が献身を表

しましたクリスチャンです。

基督教員賞が献身を表

ました

基督教員賞が献身を表

第六回 事務職員部会修習会

レポート

祈りと協働

各校の事例に学ぶ

馬鹿大學園中高事務部
教研事務職員部会委員 小野淳子

第六回正月会福島音楽会研究会
修会・ギリスト教活動担当者
当事務職員研修会(4)が
9月28日に熊本市の九州
ルーテル学院大学を会場
に開催された。参加者は
全国から10法人13名、大
学所属がほとんどであつ
たが、中高年の参加も
あつた。

午前9時半から開会式
挙行が始められ、崔子エ
大凡(デボン)ルーテル学
院中学校・高等学校チャ
ーチンによる「良き士
人」と題した説教(ルカ
による福音書、章4~8
節)がなされた。

10時17分から15分間、
学生約160名とともに、
大学礼拝に出席した。学
校の礼拝について23

項目にわたる詳細な事前
アンケートを実施、研修
会当日は礼拝週報・クリス
チヤン福音宣教の問題を
各校の礼拝について23

生による才木大作曲家、
アコリストの奉仕があ
り、学生たちの讃美歌の
歌声が力強く、説教では
歌謡に集中して静け
さがさうめられた。学生の礼拝
出席は自由だが、学生た
ちが主体的に礼拝を運営
している姿を見ることが
できた。

本年度は「学校礼拝」
について、事務職員担当
者の立場から見た各校の
事例を紹介し合い、その
具体的な取り組みや課題
について話し合った目的で
プログラムを作成した。
キリスト教概論の評議会、
礼拝出席を課している算
合が多く、出席を義務化す
ることで、学生数は増加す
るがレポート用にメモをも

耳レ初稿のときに筆者に
具をしまつて書かれてゐる
札押の實に疑問が残るなど
ても報告された。九州
ルネサス大学では入
学時に宗教委員を募り、
一年生の半数である約90
名の学生が札押奉仕をして
おり、年間札持勤勉
として賞状を授与し、約20
名の該当者がいるとの
と。神戸女学院大学では
ソフィッターで学生に呼び
かけて本当に札持に火曜
日の夕方札持を持つよう
にしたところ、常時約40
名の出席者がいるとの報
告があった。その他、各
校の札持に対する取り組
みも報告された。

みを共有できた
アンケート内容が充実
しておられ、報告内容が充実
かかつて議論を深める
ことが多かつたが、持
ち帰った資料を参考に今
後の業務に活かしていく
ために、今回知り合つ
た担当者同士がこれから
も情報交換し励まし合
關係を持ち続けで欲しい
と願ふ
午後5時過ぎから6時
30分まで情報交換会を持
て、閉会式した。会場終了
として心を尽して温か
くお迎えくださった九州
ルーテル学院の皆様に感
謝する。

加委員が共有することができた。見字に引き続
きにおいて一回目を実施した。議題は、各地区に於ける認定工場の現状についてである。東北道地区は肥田信重委員長(福島農業大学)、関東道地区は坂田雅雄委員長、中部地区は井笠憲二委員長(岐阜農業大学)、近畿地区は内村公春委員長(大阪府立農業大学)、院がそれぞれの評価を伝えながら、座談会、イントシアピール、ト教Q&Aが特に面白いものであつた。一方で配られつつあるという例が紹介された。

わが校の
座談会の今後の
いである。い
候補提案があり
ての提案をな
った。また本
方針について
われ、ワンポイ
ール終了後の新
の基礎はなん
る。佐藤澤
は、自身の
師であつた
ため、祈
た。この祈
当初の幾多
たのはあつ
用して、時
であつた
當時梅
天祐教会在
の教義を
の援助をま
ねばなら
直に今に至
現在も困
る。今そぞ
て祈りをさ
に向かおう
会と理事会
め、終ひに
ループマネ
員会で検討する
た。これも実務
の方針について
われ、ワンポイ
ール終了後の新
の基礎はなん
る。佐藤澤
は、自身の
師であつた
ため、祈
た。この祈
当初の幾多
たのはあつ
用して、時
であつた
當時梅
天祐教会在
の教義を
の援助をま
ねばなら
直に今に至
現在も困
る。今そぞ
て祈りをさ
に向かおう
会と理事会
め、終ひに
ループマネ

「ワントピントアピール 梅」
前に建學された当学
山保羅(やまつる)先生によつて、学園創立の危機を乗り越えて、最初の危機は、校舎が売られ、本町公会、浪花教會と梅花学園の折りに、立派な校舎が売られ、その時は、大阪市役所で、折りによつて、それから何度かの危機に直面した。さくらんぼページ 機運の感想が出来た。新たな日程で実地校舎で活動を展開した。

花學園 始められている。に1回ずつ学生時間10分間ではある祈事が行われる祈りが合わされられ10名程度の出席の祈りこそ困難までの歴史が云うに。今までの歴史が云う澤山保羅が病床で一枚ずつに折る対話が數個ずつ記されは異なり一日を施した全国広報申しあたたかの新任ひととに接しよとうといふ員

講師又是非常勤講師名 1名	(2面下段よりつづけ)
応募締切	11月30日
問合せ	担当・小田中 △静岡英和女子学院中学校
職種	国語科・理科(物理) 理・常勤講師各1名
応募締切	12月20日
問合せ	担当・河合 △054-255-3931
職種	数学科専任教員1名
応募締切	11月26日
問合せ	担当・上田 △大阪女学院中学校・高 等学校
職種	専任教員英語科2 名
応募締切	11月26日
問合せ	担当・西 △057-571-4013
学校	▽松山東雲中学校・高 等学校
職種	国語科、数学科、 理科、英語科、情報 科、技術科教諭若干名 (3年間)専任教員の移 行有り
応募締切	11月21日
問合せ	事務長・松野 △089-941-4136
職種	専任教員若干名
応募締切	11月19日
問合せ	明治学院大学人 事課 △03-5241-5233
職種	横浜共立学園中学校・ 高等学校
応募締切	11月30日
問合せ	事務長・三武 △044-386

100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100 100

る建学の精神と教育の実態が次第に乖離していること、これに対する有効な解決を見出していくことです」という文章が目に留まりました。あれで言つならば、キリスト教学校は今日、規模や制度としては十分すぎるほどに社会の評価を受けているようですが、その教育は建前においてキリスト教的であって、その教育が「建学の精神」によって行われていないと言つてよいのではないかでしょうか。さきほどの活動に「建学の精神」の力が及んでいないという思いがでます。かつて教師養成事業委員会の「これららのキリスト教学校」とは、たゞ一つの立場で、熊沢義宣氏（当時東邦神学大学教授）が「職業原理・受験体制が支配的になつてゐる教育現場にキリスト教学校でなければならぬ」といふ原理があるのであるのだろう

同盟100年とこれから —岐路にあるキリスト教学校—

主題講演

同盟100年とこれから —岐路にあるキリスト教学校—



前立教女学院理事長・前同盟教研担当理事

平塚敬一

なつてゐるの
「の丸」掲揚や
斎唱が私立學
校に認定され
るのです。この
は眼
ません。
脱退する
校は出て
これは同盟
き危機である
の理由
経営困難のた
要参加費の負
なくなったこ
に問題主権の研
究会などに参加
に向かっていつの
が見
え難い状況にあります。
出資額の出費
そうであれば必ずさ
れ
社会の流れに押し流され
ることなく、歴史の過去
が難しくなつ
減少していくな
を顧み、現在地を見か
め、行くべき方向を見定
めます。めどは「時
代を読む」ことが必要と
されています。
「あなたがたほどの世
から、この同盟及
に倣つてほなせません。
のまつた方向
(ローマの信徒への手紙)

※ 「公募一欄は2~3面に掲載しました。」

12章2節」とあります。パウロが當時のローマ帝国の支配体制に抗し、イエスの生き方を教えたように、私たちも今、社会の流れに棹さずではなく、自覚覚まして、共に生き、共に歩む、新しい連帯を作り出していく道はありませんか。ではありますまん。

Q 祈るということをキリスト教ではどのように考えていますか？

A 自分の手に余るどうしようもないことの前にあると、クリスチヤンでなかったとしても祈ることはないでしょうか。歩もうとする向性をなかなか見いだすことができずに、歩道を開いて欲しいと願うときに、祈るという

(主事)の音の声も時間を聞く心で、校園に勤めることもあつた。自分の関心事とが自身の価値を取る

うは、又はわざえになる。「まことに、あなたたはわたしの名によっては何も願わなかつた願いなさい。そうすれば与えられ、あなたたは喜びで満たされる。」と書かれてあります。

ここで書かれている父とは、神さまのことです悲しみや辛さの中で苦しみ、自分の歩むべき道が見えない時に、神さまに対して祈り願うことで、自分の歩むべき道が与えられます。さらに、その与えられた道を、賜物（与えられた性）を十分に用いて歩んでいけば、喜びで満たされるようになると教えてあります。しかし、ここには“あなた”ではなく“あなたた”と書かれています。神さまは、“あなた人”だけが良いのではなく、周りの全ての人対しても良い状態を求めておられます。

く総会・研究集会等行事予定>
(2013年)
1／25-26 第55回小学校代表者研修会（福島県）
6／7-8 第101回総会（茨城キリスト教学園）

<10月の委員会・会議等>
(場所の記載のないものは同盟事務所で開催)
10／9 同盟、維持財団第4回常任理事会
11 事務職員夏期学校第4回実行委員会
11 第3回広報実務委員会
27 キリスト教学園教育懇談会委員会（聖心女子大学）

2010年、キリストが実でこの問題を記念する同盟総会で会場校であった明治学院の第一回の開催地として選ばれました。この開設は、明治時代に日本で最初の高等教育機関として開設されたもので、その歴史は長いです。この開設は、明治時代に日本で最初の高等教育機関として開設されたもので、その歴史は長いです。

密接つながりを持ち、特に英語教育に主眼を置き、社会に奉仕する学校など新しいプログラムで高い評価を得てアーモンド。その後、さしたる改革もせず、外国人教員教師がないなどという英語教育にしがみついていたいふちに、どんどん員数が減っていきました。「言ひ言ひながら、そこには新しい視点、つまりよきよきとして、併用法で、改員、生徒の問題が、たとえば、国旗は日本國旗が、現場では日の丸、君が代が並んで立つのです。しかし、この問題は、たゞいつわざるを得得ません。そこで、1999年(平成11年)、「国歌・国歌・國旗」が国会で成立しまして。當時の政府の見解によれば、は一國旗は日の丸、國歌は君が代とするが、強制化するものではない。起立する自由があれば、起立しない自由もある」といふのでした。しかしながら、この問題は、たゞいつわざるを得得ません。

日時 = 10月1日(月)～2日(火)
会場 = 玉川聖学院中等部・高等部
発題要旨・レポートは12月号に掲載します

肥田信長

(酷農学園とわの森三愛)
 (高等学校宗教主任)

祈りは神さまとの対話です。対話であるということは、一方的に祈り願うのではなく、神さまからの語りかけを聞く努力が必要です。また、自分の祈りが独りよがりになり、自分の利益だけを求めていないのか振り返ることも大切です。神さまがわたしたちのために、最善を尽くして下さるということを信じて、神さまに委ねて祈る。その結果、今は祈りがかなわないようを感じたとしても、自分の願った以上の喜びでわたしたちを満たして下さるのです。

Q キリスト教の祈りの流れはどのようになっていますか？

A 札拝の中で、なぜクリスチャンはあのようにすらすらとお祈りすることができるのか、と不思議に思っておられる方もいるでしょう。キリスト教の祈りには、以下のような基本的な流れがあります。①神さまへの呼びかけ、②神さまを賛美（ほめたたえる）、③感謝、④反省（悔い改め）、⑤執り成し（自分以外の人のための祈り）、⑥祈願（自分の願い）、⑦結びの祈り（主の御名によって…）。そのような流れになっています。

神さまはわたしたち一人ひとりをいつも静かに見守って下さっている存在です。わたしたちは祈ることによって、神さまがいつもわたしたちのそばにいて下さっていることを感じることができます。困った時だけに神さまに祈るのではなく、就業時、授業前、会議の始まり、食事前、就寝前などに祈る時間を持って、神さまから語りかけを聴くひとときを大切にできるといいですね。